公益財団法人松翁記念財団について

1 設立

富山市出身で、安田銀行を創設した故安田善次郎翁の生誕150周年を記念して、富士銀行・安田生命・安田信託・安田火災をはじめ安田善次郎翁とゆかりの深い旧安田系企業15社が、3億円を出捐し、平成元年3月31日、富山県の許可を受けて、「財団法人松翁記念財団」を設立した。(平成24年4月1日、公益財団法人に移行)

(1) 〇現役員(令和7年6月25日現在)

理 事 長 関口 憲一 (明治安田生命保険(相)名誉顧問)

理 事 新田 八朗 (富山県知事)

衛藤 博啓 (みずほ信託銀行(株) 元社長)

川﨑 秀一 (沖電気工業(株) 元会長)

小早川 光郎 ((公財)後藤・安田記念東京都市研究所 理事長)

白岩 強 (帝国繊維(株)代表取締役会長執行役員)

中川 雅弘 (安田不動産(株)取締役会長) 庵 栄伸 (富山商工会議所 会頭)

前田 晃伸 (みずほフィナンシャルグループ元名誉顧問)

監事末廣博 (TPR(株)代表取締役会長兼CEO)

松村 正一 (税理士法人グラシア 代表社員)

評 議 員 青栁 俊一 ((株)千葉興業銀行 取締役会長) 他10名

(2) 事務局

安田不動産株式会社内

(3) 出捐者(旧安田系15社)

沖電気工業㈱、昭栄㈱、㈱千葉興業銀行、帝国繊維㈱、帝国ピストンリング㈱、 東京建物㈱、日動火災海上保険㈱、日本紙業㈱、㈱富士銀行、安田火災海上保険㈱、 安田工業㈱、安田信託銀行㈱、安田生命保険(相)、安田倉庫㈱、安田不動産㈱

2 目的及び事業

(1) 目的

富山県における国際交流事業に対する協力及び助成を行い、併せて、安田善次郎翁はじめ経済界にその 足跡を残した先人の事跡・思想等を顕彰する等の事業を行い、もって国際交流の進展と経済の発展に寄与す ることを目的とする。

(2) 事業内容

- ・富山県内の地方公共団体、その他の団体が行う外国人留学生等に対する援助事業、青少年交流その他の 外国との交流事業、文化、学術、スポーツ、経済等に関する外国との交流事業、外国人に対する情報提 供事業、国際相互理解を深めるための事業等の国際交流事業に対する協力及び助成
- 経済界に足跡を残した先人に関する資料または情報の収集及び提供、並びに経済講演会の開催
- ・その他目的を達成するために必要な事業

(3) 具体的事業

国際交流助成事業

平成元年度から、県内の国際交流団体等が行う国際交流事業 (100万円以上) に対し、助成を行っている。 (原則として、事業費の1/3以内)

・交付決定式・経済講演会

毎年6月初旬頃、県内で助成交付決定式と経済講演会を実施している。